

主催:日本情報処理検定協会 後援:文部科学省

# 日本語ワープロ検定試験のご案内

日本語ワープロ検定試験とは？

当検定試験は、パソコンの日本語ワープロソフトの有効な利用を通じて、日本語の入力および文書処理能力を身につけるとともに、情報化社会の中でコンピュータ活用能力の向上を図ることを目的として実施します。

## ◆文部科学省後援 令和6年度各種試験のご案内

 <p><b>日本語ワープロ検定試験</b> 問題文に従って正確な文字を入力する技能と、ビジネス文書を作成する技能を問う試験です。</p>	 <p><b>ホームページ作成検定試験</b> 処理条件に従って作成ページ例とレイアウトを参照し、ホームページを作成する技能を問う試験です。</p>
 <p><b>情報処理技能検定試験 表計算</b> 入力データを基に表を作成し、さらに処理条件に従ってグラフなどを作成する技能を問う試験です。</p>	 <p><b>プレゼンテーション作成検定試験</b> 処理条件に従ってアニメーションやグラフを挿入し、プレゼンテーション資料を作成する技能を問う試験です。</p>
 <p><b>情報処理技能検定試験 データベース</b> データベースから必要なデータを抽出・加工処理し、レポートを作成する技能を問う試験です。</p>	 <p><b>文章入力スピード認定試験 日本語</b> 認定試験用アプリを使用して、制限時間内に入力した文字数により段・級を認定します</p>
 <p><b>文書デザイン検定試験</b> 処理条件に従って画像や図形を配置し、出力例・レイアウトを参照し、文章を作成する技能を問う試験です。</p>	 <p><b>文章入力スピード認定試験 英語</b> 認定試験用アプリを使用して、制限時間内に入力した文字数により段・級を認定します</p>

## ◆試験日・受験料

文部科学省後援 令和6年度 日本語ワープロ検定試験		
	試験日	申込受付期間
第139回	令和06年07月07日(日)	令和06年05月31日(金)～06月13日(木)
第140回	令和06年10月13日(日)	令和06年09月06日(金)～09月19日(木)
第141回	令和06年12月01日(日)	令和06年10月30日(水)～11月11日(月)
第142回	令和07年02月16日(日)	令和07年01月10日(金)～01月23日(木)

ご注意:上記試験日は、試験会場により若干前後する事や、試験を実施しない回もあります。詳細は各試験会場にお問合せ下さい。

## ◆一般受験料(税込)

検定	4 級	3 級	準2級	2 級	準1級	1 級	初 段
日本語ワープロ							
情報処理技能 表計算			2,600円		3,100円		5,300円
情報処理技能 データベース	1,800円	2,300円		2,800円		3,300円	
文書デザイン							
ホームページ作成							
プレゼンテーション作成							

お問合せ先:東京都指定 就労移行支援事業所

**ヒューマングロー梅島**

〒121-0816 東京都足立区梅島1-12-12 プラントール梅島2階

**03-5888-6970**

## ◆試験基準

### ■ 1～4級

○速度.....正確な入力を判定する。(1行40文字とする)

級	試験時間	用紙サイズ	1ミスに対して	漢字含有率	文章内容	出題内容	合格文字数
4級	10分	A4判縦	1文字減	23%～26%	一般的現代文	手書き問題から入力	200文字以上
3級							300文字以上
準2級							400文字以上
2級							500文字以上
準1級							600文字以上
1級							700文字以上

○文書作成.....正確で体裁のよい文書作成能力を判定する。(1行40文字とする)

級	試験時間	用紙サイズ	1ミスに対して	出題内容	合格点数
4級	20分	A4判縦	2点減	手書き問題から ビジネス文書作成	80点以上
3級				手書き問題から ビジネス文書作成 (表を含む)	
準2級				手書き問題から ビジネス文書作成 (表を含む)	
2級				手書き問題から ビジネス文書作成 (表を含む)	
準1級				手書き問題から ビジネス文書作成 (表・地図を含む)	
1級				手書き問題から ビジネス文書作成 (表・地図を含む)	

※その他...試験時間内には、出力時間・説明時間を含まない。

※速度問題と文書作成問題の2つの基準をクリアして、はじめてその級が合格となります。

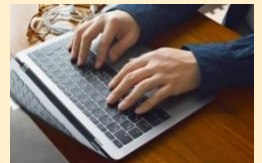
ご注意:上記試験日、また、その他区分の試験について受験会場により若干前後する事があります。試験を実施しない回もあります。詳細は試験会場にお問合せ下さい。

## ◆合格率

1級：40～50%、準1級：約50%、2級：約50%、準2級：約60%、3級：約75%、4級：約80～90%ほど

## ◆日本語ワープロ検定の特徴

- ・35年の実績と637万人以上の受験実績
- ・文部科学省後援の信頼と伝統のある検定資格で履歴書の資格欄にも記載できる
- ・受験料が安い
- ・幅広いグレード(級)設定で、現在のスキルに合わせて無理なく目標設定が可能
- ・入力スピードも求められる検定試験のため企業へのアピールになる
- ・高度なPC操作スキルを求められるポジションでなければ、必要十分なPCスキルを企業にアピールできる検定試験



・参考過去問 (第133回(令和4年12月実施)) <https://www.goukaku.ne.jp/image/sample/0412agk25ym4/133-JP-Q.pdf>

### ★★★ ヒューマングロー梅島のご紹介 ★★★

ヒューマングロー梅島は、東京都指定の就労移行支援事業所です。就職を目指してパソコンの勉強をしながら、同じ場所で検定試験も受ける事が可能です。試験官もスタッフがいますので、通いなれた場所で落ち着いて試験に取り組めるといったメリットもあります。見学や無料プログラム体験も実施中です。ご興味のある方はお気軽に梅島事業所までお問合せ下さい。

